

第二回 学校関係者評価報告書

設置者	学校法人 赤門学院															
学校名	専門学校 赤門自動車整備大学校															
会議名	第二回 学校関係者評価委員会															
開催日時	平成28年8月25日(木) 14:00～16:00															
場所	宮城県仙台市青葉区川内川前丁61 専門学校赤門自動車整備大学校 3階会議室															
出席者	<p><学校関係者評価委員></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">阿部勝自動車工業株式会社</td> <td>取締役営業部長 阿部 勝敏</td> </tr> <tr> <td>株式会社 赤門自動車学校</td> <td>専務取締役 國分 直人</td> </tr> <tr> <td>専門学校 赤門自動車整備大学校</td> <td>校長 國分 活妙</td> </tr> <tr> <td>専門学校 赤門自動車整備大学校</td> <td>事務長 石川 良昭</td> </tr> <tr> <td>専門学校 赤門自動車整備大学校</td> <td>全科教務副指導長 福原 祥之</td> </tr> <tr> <td>専門学校 赤門自動車整備大学校</td> <td>広報副室長 工藤 倫示</td> </tr> </table> <p>※出席者:6名 欠席者:0名</p> <p><その他></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">専門学校 赤門自動車整備大学校</td> <td>職員 小原 禎司</td> </tr> </table>		阿部勝自動車工業株式会社	取締役営業部長 阿部 勝敏	株式会社 赤門自動車学校	専務取締役 國分 直人	専門学校 赤門自動車整備大学校	校長 國分 活妙	専門学校 赤門自動車整備大学校	事務長 石川 良昭	専門学校 赤門自動車整備大学校	全科教務副指導長 福原 祥之	専門学校 赤門自動車整備大学校	広報副室長 工藤 倫示	専門学校 赤門自動車整備大学校	職員 小原 禎司
阿部勝自動車工業株式会社	取締役営業部長 阿部 勝敏															
株式会社 赤門自動車学校	専務取締役 國分 直人															
専門学校 赤門自動車整備大学校	校長 國分 活妙															
専門学校 赤門自動車整備大学校	事務長 石川 良昭															
専門学校 赤門自動車整備大学校	全科教務副指導長 福原 祥之															
専門学校 赤門自動車整備大学校	広報副室長 工藤 倫示															
専門学校 赤門自動車整備大学校	職員 小原 禎司															
会議内容	<p><次第></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会および理事長挨拶 2. 委員紹介 3. 実習作製車見学 4. 職業実践専門課程が認定されたことの説明 5. 自己評価の結果について話合 6. 閉会 <p><意見等></p> <p>(1)教育理念・目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページや学生便覧で情報公開しているものの、教職員間で内容理解を深める必要がある。 <p>(2)学校運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己評価、課題、改善方法については妥当。 <p>(3)教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最近、全教員が各企業の技術セミナー(年一回)に参加するようになり、能力開発にプラスになっており評価できる。 <p>(4)学修成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就職・進学率は良かったが、資格取得率が良くなかったので、資格取得率向上の対策が必要。 ・ 以前、卒業生名簿を作成していたが、個人情報保護の関連で取りやめになっている。今後、卒業生の社会的な活躍等の情報を集め、学校内部で活用させていくことが必要。 <p>(5)学生支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生食堂、寮等は整備されているが、他に何かがあると良いか学生に確認していくことが必要。 <p>(6)教育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教材は台帳管理しているが、中には部品点数が多いものもあるので、長期に渡って管理の強化をしていくことが必要。 <p>(7)学生の受入れ募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生募集活動で東北各県をまわっているが、就職率などの実績、学納金が他校と比べても安価なこと等を公表して、より充実した募集活動を望みたい。 ・ 経済状況が厳しい中、進学先として専修学校を選ぶ際、奨学金の利用が増えているので、今後、学費の免除や住居の手配等の配慮を検討することが必要。 															

(8)財務

- ・平成26年度よりホームページで財務情報の公開を行っており、評価できる。
- ・更に魅力ある学校にするため、立地、校舎・寮の建物等の設備投資を再検討していくことも必要と思われる。

(9)法令等の遵守

- ・自己評価、課題、改善方法については妥当。

(10)社会貢献・地域貢献

- ・現在、職場体験学習を行っているが、今後、要望に応じて公開講座等を行うかどうかなどの検討も必要。

以上